



● 安曇 地区 ●
754 世帯
男 820 人
女 810 人
合 計 1,630 人
H28.5.1 現在

4/5 小中学校入学式

おめでとう きょうから 1 年生

この春、安曇小学校 2 名、大野川小学校 7 名の新 1 年生が誕生しました！
元氣いっぱいのお返事、先生の顔を見てうなずきながら一生懸命に話を聞くことが出来る子どもたちは地域の宝です。成長を温かく見守ってくださいますようお願いいたします。



▶ 大野川小の入学式。かわいい 1 年生が上級生に大歓迎されました

大河ドラマの舞台を歩く！

4/8 春の上田城跡ウォーキング

「市民歩こう運動事業」の一環として企画した、楽しく歩いて健康になっていただくイベントです。参加した約 30 人は、上田城のお堀の外周を満開の桜を愛でつつそれぞれのペースで歩き、城跡ご参加ください。



▲ 安曇小の新入生は、やる気に満ちてきらきらしている男の子たち



▲ 島々の保存会による獅子舞が今年も大人気



▲ 来賓として祝辞を述べ、「山の日」への抱負を語る菅谷昭市長

約 3,500 人の登山者や報道陣でにぎわいました ▶

4/27 第 48 回 上高地開山祭
新しい国民の祝日「山の日」(8 月 11 日) を前に、上高地の観光シーズンが開幕しました。初夏を思わせる好天に恵まれ、山の安全を願う神事の後には訪れた人に祝い酒とやきとりなどが振る舞われました。



今年度の役員紹介

○ は新任

◆ 安曇公民館

館長 上條 敦重
主査 小原 稔
臨時 麻生 光子

◆ 町内公民館長

※ 平成 28 年 4 月 1 日から大野川、鈴蘭、白骨温泉の 3 町会が合併して大野川区町会となり、公民館も 6 館となりました。

○ 会長 大野川区 奥原 松利
副会長 稲核 阿部 克美

大野田 深澤 篤志
島々 斎藤 高一
橋場 加藤 文章
沢渡 佐藤 紀夫

◆ 公民館報編集委員

百瀬 一美 (大野田)
奥原 勝美 (島々)
高田 由里 (橋場)
有馬 展代 (稲核)
赤穂 武美 (大野川)

◆ 全市版編集委員

○ 上條 祐史

変わりました！

本号より裏面の制作を安曇、大野川両中学が担当し、中学生の視点と言葉で学校や地域の話題をお届けします。どうぞご覧ください。

パンフレットの意見を出し合う 2 年生 7 名



中学 1 年の 4 月。「安曇地区調べ」でクラス全員が言ったのは「安曇はいいところ」。それで聞いた調べたりして、安曇の魅力をより多くの人に知ってもらおう PR パンフレットを作ろうということに。まだ途中ですが、私たち 2 年生の活動を紹介します。

安曇地区で最も有名な上高地。昔、神垣地と書かれ、神の領域(垣内)と。今は特別名勝特別天然記念物に指定。一番人気の河童橋。調査によると、「カップがいて、人を川の中に引き摺り込んだ!?」と。実は河原の石が水で滑りやすかったから? が現代の解

安曇中 元気な安曇っ子

積。また、小説家芥川龍之介の作品『河童』からきた、という説も。または、衣類をぬらさないよう頭に寄せ、川を渡った人々の姿が河童に見えた、という説も。上高地の人気の他の理由は、水がきれい。紅葉がきれい。野生動物が見たい、など。外国人観光客にも大人気。上高地に訪れる観光客の約 30% を占めます。

安曇地区にある「雑炊橋の伝説」。昔、雑炊橋の場所に橋がない頃、男性と女性が恋をしました。二人はいつも川をはさんで話をしていました。「川を渡る橋があればいい。でも会えるのに」と思いつき、食べ物を雑炊だけに節約し、お金を少しずつため、20 年たつてやっと橋を作りました。それで『雑炊橋』という名前に。

次に、安曇地区の山。特に私たちが昨年 7 月に登った奥穂高岳。パンフレット作りの話し合いをしていた時に、安曇の観光というと一番先にでてきた「山」。標高 3190 m、国内第 3 位の高山。登山者にとっては上級者向き。しかし、その険しさに挑戦したいとい

大野川中 乗舟

4 月 5 日『入学式』
3 年生が新入生に
インタビューしました

●制服を着てどんな気持ちですか?

●中学生になったというワクワクした気持ちです。

●先輩のことをどう思いましたか?

●自分より上の立場にいる方たちだなと思いました。

●小学校と中学校との違いは何ですか?

●勉強もそうですが、部活動があつて帰る時間などが違う人の心をひきつける素晴らしい山「奥穂高岳」。

安曇中と大野川中 1 年生は合同で登山を続け昨年で 15 回目。3 日間で歩いた時間は約 20 時間。歩いた標高差は約 1700 m。登山の思い出は、他の登山者さんとの交流と、頂上で、ガスに覆われていた視界が一瞬開け、感じることでできた大きな感動と達成感。登山を通して改めて知った、山はいろいろなことを得られるいいところ、安曇地区には欠かせない宝ということ。夏にはパンフレットを完成し配りたいと思っています。

●首が痛くなるくらい大きく

●中学校で楽しいこと、大変なことは?

●どちらも部活動です。

●これからの中学校生活の目標は何ですか?

4 月 13、15 日『修学旅行』京都・奈良
1 年生が 3 年生に感想を聞きました



▲安曇校と仲良く大仏殿前で



はんなりと着物姿でパチリ

●京都の町並みはどうでしたか?

●心からリラックスできる場所でした。普段生活している自然の中とは少し違って、昔ならではの店や坂道で、京都の人のしゃべり方にすごく落ち着きました。

●清水寺です。着物を着て清水の舞台に立つとワクワクしました。ただ雨だったことが残念です。金閣寺は快晴ですごくまぶしかったですが、人が多くてゆっくり見るのができませんでした。

●奈良の大仏は?

●首が痛くなるくらい大きく

※大野川中は全校生徒から各回 2 人で担当します。今回は中澤希帆(中 3)・小林芽衣(中 1)がお届けしました。

●早く中学校生活に慣れることと、勉強におくれないようにすることです。



▲新入生、とっても素敵な笑顔です